

第32号議案

平成26年度芦屋市病院事業会計予算

(総則)

第1条 平成26年度芦屋市病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 病 床 数	199 床
(2) 年間入院患者数	63,556 人
(3) 年間外来患者数	81,687 人
(4) 1日平均入院患者数	174.1 人
(5) 1日平均外来患者数	334.8 人

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収 入
第1款 病院事業収益	4,818,632 千円
第1項 営業収益	4,675,863 千円
第2項 営業外収益	137,769 千円
第3項 特別利益	5,000 千円
	支 出
第1款 病院事業費用	5,929,174 千円
第1項 営業費用	4,873,779 千円
第2項 営業外費用	135,343 千円
第3項 特別損失	890,052 千円
第4項 予備費	30,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 436,223 千円は過年度損益勘定留保資金 431,409 千円及び当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 4,814 千円で補填するものとする。）。

	収	入
第1款 資本的収入		234,106 千円
第1項 企業債		60,000 千円
第2項 出資金		174,106 千円
	支	出
第1款 資本的支出		670,329 千円
第1項 建設改良費		65,000 千円
第2項 企業債償還金		328,029 千円
第3項 他会計からの 長期借入金償還金		267,300 千円
第4項 投資		10,000 千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
医療機器等購入	千円 60,000	証書借入	5.0%以内	起債年度から据置期間を含めて30年以内に償還する。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、500,000 千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 2,824,235 千円
- (2) 交際費 60 千円

(他会計からの補助金)

第8条 営業補助のため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、124,372 千円である。

(たな卸資産の購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は、401,760 千円と定める。

平成26年2月18日提出

芦屋市長 山 中 健

平成26年度芦屋市病院事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収益的収入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 病院事業収益			4,818,632	
	1 営業収益		4,675,863	
		1 入院収益	2,793,415	室料差額収益 公衆衛生活動収益 医療相談収益 一般会計負担金, 補助金 その他営業収益
		2 外来収益	978,972	
		3 その他営業収益	903,476	
	2 営業外収益		137,769	定期預金利息, 基金利息 一般会計負担金
		1 受取利息	26	
		2 他会計負担金・補助金	59,045	
		3 国庫補助金	3,500	
		4 患者外給食収益	30	
		5 長期前受金戻入	5,243	
		6 その他営業外収益	69,925	
	3 特別利益		5,000	
		1 過年度損益修正益	5,000	

収 益 的 支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 病院事業費用			5,929,174	
	1 営業費用		4,873,779	
		1 給 与 費	2,824,235	給料, 手当, 法定福利費, 賞与引当金繰入額等
		2 材 料 費	759,480	薬品, 診療材料, 給食材料 及び医療消耗備品費
		3 経 費	694,238	診療に要する間接費用, 管 理に要する費用及び貸倒引 当金繰入額
		4 減 価 償 却 費	579,098	固定資産の減価償却費
		5 資 産 減 耗 費	2,100	固定資産の除却費及び棚卸 資産減耗費
		6 研 究 研 修 費	14,628	
	2 営業外費用		135,343	
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 結 算 費	118,714	企業債, 長期借入金及び一 時借入金利息
		2 患 者 外 給 食 材 料 費	2,880	
		3 雑 損 失	100	
		4 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	13,649	
	3 特別損失		890,052	
		1 過 年 度 損 益 修 正 損	890,052	退職給付引当金繰入額, 賞 与引当金繰入額等
	4 予 備 費		30,000	
		1 予 備 費	30,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

資 本 的 収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			234,106	
	1 企業債		60,000	
		1 企業債	60,000	医療機器等購入費に充当
	2 出資金		174,106	
		1 他会計出資金	174,106	企業債償還金, 備品購入費等に充当

資 本 的 支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			670,329	
	1 建設改良費		65,000	
		1 資産購入費	65,000	医療機器等購入費
	2 企業債償還金		328,029	
		1 企業債償還金	328,029	
	他会計からの 3 長期借入金 償還金		267,300	
		1 他会計からの長期借入金償還金	267,300	一般会計からの長期借入金償還金
	4 投資		10,000	
		1 長期貸付金	10,000	職員貸付金

平成26年度芦屋市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書
(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	千円
当年度純利益	△ 1,110,542
減価償却費	579,098
引当金の増減額 (△は減少)	879,153
長期前受金戻入額	△ 5,243
受取利息及び受取配当金	△ 26
支払利息	118,714
未収金の増減額 (△は増加)	72,024
未払金の増減額 (△は減少)	9,585
その他	2,100
小計	544,863
利息及び配当金の受取額	26
利息の支払額	△ 118,714
業務活動によるキャッシュ・フロー	426,175
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 59,781
貸付けによる支出	△ 10,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 69,781
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	60,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 328,029
その他の他会計借入金の返済による支出	△ 267,300
他会計からの出資による収入	174,106
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 361,223
資金増加額 (又は減少額)	△ 4,829
資金期首残高	21,522
資金期末残高	16,693

給 与 費 明 細 書

1 総 括

(単位 千円)

区 分	職 員 数 (人)		給 与 費					法 定 福 利 費	合 計	
	特別職	一般職	報 酬	給 料	賃 金	手 当	計			
本 年 度	損益勘定支弁職員	1	235(1)	379,131	915,593	163,295	981,861	2,439,880	384,355	2,824,235
	資本勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合 計	1	235(1)	379,131	915,593	163,295	981,861	2,439,880	384,355	2,824,235
前 年 度	損益勘定支弁職員	1	218(1)	365,510	854,534	116,372	947,212	2,283,628	375,876	2,659,504
	資本勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合 計	1	218(1)	365,510	854,534	116,372	947,212	2,283,628	375,876	2,659,504
比 較	損益勘定支弁職員	0	17(0)	13,621	61,059	46,923	34,649	156,252	8,479	164,731
	資本勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合 計	0	17(0)	13,621	61,059	46,923	34,649	156,252	8,479	164,731

() 内は、外書で短時間勤務職員数を表す。

(単位 千円)

区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手 当	時間外勤務 手 当	休日勤務 手 当	夜間勤務 手 当	宿 日 直 手 当
	本年度	19,368	140,782	41,969	27,364	129,601	30,195	2,163	14,483
前年度	18,864	130,750	46,459	27,737	141,757	31,310	9,180	16,435	43,839
比 較	504	10,032	△4,490	△373	△12,156	△1,115	△7,017	△1,952	△3,621
区 分	管 理 職 手 当	管理職員特 別勤務手当	期末及び 勤勉手当	初任給調整 手 当	児童手当	賞与引当 金繰入額	退職給付費	退職手当	
本年度	46,092	4,536	231,592	360	9,915	150,028	93,195	—	
前年度	46,467	3,346	343,381	180	8,470	—	—	79,037	
比 較	△375	1,190	△111,789	180	1,445	150,028	93,195	△79,037	

2 給料及び手当の増減額の明細

(単位 千円)

区分	増減額	増 減 事 由 別 内 訳	説 明	備 考
給 料	61,059	昇級に伴う増加分	16,129	平均昇給率 1.023%
		その他の増減分	44,930	職員の変動に伴うもの
手 当	34,649	制度改正に伴う増減分	52,397	会計制度見直しに伴うもの 期末及び勤勉手当, 賞与引当金繰入額, 退職給与金, 退職給付費
		その他の増減分	△17,748	職員の変動に伴うもの 期末及び勤勉手当, 地域手当, 住居手当等

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分		医 師 (医療職)	医療技術職 (医療技術職)	看 護 師 (看護職)	准看護師 (看護職)	医療専門 事務職 (医療専門 事務職)	事 務・ 技 術 職 (企業職)
26年1月1日 現在	平均給料月額(円)	515,189	295,534	300,253		230,620	410,329
	平均給与月額(円)	1,081,027	432,791	425,808		417,654	611,165
	平均年齢(歳)	45.9	39.4	38.1		34.2	47.3
25年1月1日 現在	平均給料月額(円)	509,946	303,686	304,756	413,400	228,767	404,314
	平均給与月額(円)	1,087,992	445,017	513,736	586,373	388,815	586,398
	平均年齢(歳)	46.3	39.2	38.7	59.0	34.2	46.3

短時間勤務職員を除く。

(2) 初任給

(単位 円)

区 分	医 師	医療技術職	看 護 師	准看護師	医療専門 事務職	事務・ 技術職
高校卒				168,700	144,500	149,100
短大卒		167,800	198,500		155,700	163,400
大学卒		178,200	214,900		172,200	179,100
6年卒	267,100	192,600				

区 分	国 の 制 度			一般会計の 制 度
	医 師	医療技術職	看 護 師	事務・技術職
高校卒				149,100
短大卒		167,000	188,900	163,400
大学卒		178,200	201,100	179,100
6年卒	267,100	208,000		

(3) 級別職員数

区分	医 師			医療技術職			看 護 師			准 看 護 師			医療専門事務職			事務・技術職		
	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
26年 1月 1日 現在	医4	1	3.6	医技6	1	3.3	看6	1	0.7				医専6			企5	1	14.3
	医3	13	46.4	医技5	3	10.0	看5	9	6.1				医専5			企特4		
	医2	12	42.9	医技4	4	13.3	看4	4	2.7	看4			医専4			企4	3	42.8
	医1	2	7.1	医技3	5	16.7	看3	17	11.6	看3			医専3	2	40.0	企特3	1	14.3
				医技2	(1) 16	(100) 53.4	看2	116	78.9	看2			医専2	1	20.0	企3	(1) 2	(100) 28.6
				医技1	1	3.3	看1			看1			医専1	2	40.0	企2		
																企1		
	計	28	100.0	計	(1) 30	(100) 100.0	計	147	100.0	計			計	5	100.0	計	(1) 7	(100) 100.0
25年 1月 1日 現在	医4	1	3.8	医技6	1	3.5	看6	1	0.7				医専6			企6	1	14.3
	医3	12	46.2	医技5	3	10.3	看5	9	6.8				医専5			企特5		
	医2	11	42.3	医技4	4	13.8	看4	4	3.0	看4	1	100.0	医専4			企5	3	42.8
	医1	2	7.7	医技3	5	17.2	看3	17	12.8	看3			医専3	4	66.7	企4	1	14.3
				医技2	(1) 15	(100) 51.7	看2	102	76.7	看2			医専2			企3	2	28.6
				医技1	1	3.5	看1			看1			医専1	2	33.3	企2		
																企1		
	計	26	100.0	計	(1) 29	(100) 100.0	計	133	100.0	計	1	100.0	計	6	100.0	計	7	100.0

() 内は、外書で短時間勤務職員を表す。

標準的な職務内容	級	医 師	級	医療技術職	級	看 護 師	級	准看護師	級	医療専門事務職	級	事務・技術職
	医4	病院長	医技6	部長	看6	看護局長			医専6		企5	局長
	医3	副病院長 診療局長 科部長	医技5	科長 技師長 課長	看5	看護部長 副看護部長 看護師長 課長			医専5		企特4	
	医2	主任医長 医長	医技4	科長補佐 技師長補佐 主席主査 主席主任	看4	看護師長	看4	主席主任	医専4		企4	課長 主幹
	医1	副医長 医員	医技3	主査	看3	副看護師長	看3		医専3	主査	企特3	課長補佐
			医技2	技師	看2	看護師	看2		医専2	主事	企3	主査
			医技1	技師補	看1	看護師	看1		医専1	主事補	企2	
											企1	

(4) 昇給

区 分		全 職 種	医 師	医療技術職	看 護 師	准看護師	医療専門 事務職	事 務 ・ 技 術 職	
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	217	28	30	147		5	7	
	昇給に係る職員数(B) (人)	213	28	30	143		5	7	
	号 給 数 内 訳	1 号 給							
		2 号 給	14	3	5	5			1
		3 号 給	19		2	17			
		4 号 給	175	20	23	121		5	6
		5 号 給	5	5					
比 率 (B)/(A) (%)	98.2	100.0	100.0	97.3		100.0	100.0		
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	218	27	30	148		6	7	
	昇給に係る職員数(B) (人)	218	27	30	148		6	7	
	号 給 数 内 訳	1 号 給							
		2 号 給	10	2	4	3			1
		3 号 給	20	4	1	15			
		4 号 給	188	21	25	130		6	6
比 率 (B)/(A) (%)	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	100.0		

短時間勤務職員は除く。

本年度の職員数は、平成26年1月1日現在の数値とした。

(5) 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	医 師	医 療 技 術 職	看 護 師	医療専門 事務職	事 務 ・ 技 術 職
給料総額に対する比率 (%)	14.2	43.1	7.3	0.5	0.0	0.1
支給対象職員の比率 (26年1月1日現在) (%)	72.1	100.0	21.8	83.5	0.0	14.2
支給対象職員1人当たり 平均支給月額 (円)	63,530	226,926	1,406	21,189	0	480
代表的な特殊勤務手当の名称	夜間看護, 病棟勤務, 医師特別調整, 非常作業, 救急入院					

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支給率計 (月分)	職務上段階、職務の 級等による加算措置
	6月(月分)	12月(月分)		
本 年 度	(0.975) 1.9	(1.125) 2.05	(2.1) 3.95	有
前 年 度	(0.975) 1.9	(1.125) 2.05	(2.1) 3.95	有
本 年 度 一般会計の制度	(0.975) 1.9	(1.125) 2.05	(2.1) 3.95	有

() 内は、短時間勤務職員の支給率

(7) 定年退職及び定年前早期退職に係る職員手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置等
支 給 率 等	27.025	36.57	52.44	52.44	定年前早期退職 特例措置 (2%~45%加算)
一般会計の制度 (支給率等)	同				

(8) その他の手当

区 分	一 般 会 計 の 制 度 と の 異 同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	
地 域 手 当	異	医療職 15.0% その他 14.0% (※一般会計における行政職は14.0%)
住 居 手 当	異	ローン償還者 14,600円以内 (※一般会計は制度なし) 持家居住者 7,900円以内 (※一般会計は9,900円)
通 勤 手 当	同	

平成26年度芦屋市病院事業予定貸借対照表（当年度分）
（平成27年3月31日）

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア 土 地 41,193 千円

イ 建 物 8,016,812 千円

減価償却累計額 1,875,545 6,141,267

ウ 器 械 備 品 1,674,447

減価償却累計額 838,831 835,616

有形固定資産合計 7,018,076 千円

(2) 投 資

ア 長 期 貸 付 金 41,028

イ 基 金 33,064

投資合計 74,092

固定資産合計 7,092,168 千円

2 流 動 資 産

(1) 現 金 ・ 預 金 16,693

(2) 未 収 金 443,608

貸倒引当金 5,852 437,756

(3) 貯 蔵 品 29

流動資産合計 454,478

資産合計 7,546,646

負 債 の 部

3 固定負債

(1)	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	6,634,019	千円
(2)	災害復旧企業債	0	
(3)	他会計借入金	3,196,310	
(4)	退職給与引当金	<u>723,273</u>	
	固定負債合計		10,553,602 千円

4 流動負債

(1)	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	347,549	
(2)	未払金	229,700	
(3)	賞与引当金	150,028	
(4)	その他流動負債	<u>18,262</u>	
	流動負債合計		745,539

5 繰延収益

(1)	長期前受金	92,849	
(2)	長期前受金収益化累計額	<u>△31,271</u>	
	繰延収益合計		<u>61,578</u>

			11,360,719
--	--	--	------------

資 本 の 部

6 資本金

6,804,605

7 剰余金

(1) 資本剰余金

ア	受贈資産寄附金	39,935	千円
イ	国庫補助金	20,280	
ウ	国・県助成金	19,901	
エ	その他資本剰余金	<u>0</u>	

			80,116
--	--	--	--------

(2) 利益剰余金

ア	当年度未処理欠損金	<u>10,698,794</u>	
	利益剰余金合計		<u>△10,698,794</u>

			△10,618,678
--	--	--	-------------

			<u>△3,814,073</u>
--	--	--	-------------------

			<u>7,546,646</u>
--	--	--	------------------

注記

1 重要な会計方針

当年度より、改正後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

(ア) 減価償却の方法

建物 定額法による。

器械備品 定額法による。

(イ) 主な耐用年数

建物 15年～39年

器械備品 2年～15年

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、他会計が負担すると見込まれる金額を除き、病院事業会計が負担すると見込まれる金額を計上している。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。また、職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費相当額について、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を賞与引当金に含めて計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表等関連

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は3,697,154千円である。

(2) 引当金の取崩し

退職給付引当金の取崩し

平成26年度において、退職手当として83,319千円を支給する見込みであるため、退職給付引当金83,319千円を取り崩している。

3 セグメントの情報の開示

芦屋市病院事業では、病院事業の単一セグメントであるため、記載を省略している。

4 減損損失

(1) グルーピングの方法

病院事業に使用している固定資産については、すべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。

(2) 減損の兆候について

当年度において、以下の資産グループについて減損の兆候を認識した。

用途	資産の種類	所在地
病院事業	土地、建物、器械備品	芦屋市朝日ヶ丘町

病院事業の業務活動から生じる損益が継続してマイナスとなる状況であるため、減損の兆候が生じている。

なお、割引前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価額を上回るため、減損損失を認識していない。

5 リース契約により使用する固定資産

(1) リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(2) リース会計に係る経過措置

リース取引開始日が平成 26 年 3 月 31 日以前のリース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1 年内	1,260 千円
1 年超	2,205 千円
計	3,465 千円

6 その他の注記

新会計基準移行に係る経過措置

(1) みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

ア 平成 26 年 3 月 31 日において、償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理されている額については、原則として(ア)及び(イ)に掲げる区分に応じ、それぞれに定めるところにより整理している。

(ア) 平成 26 年 3 月 31 日における償却資産の帳簿価額に当該償却資産の取得に要した金額に相当する金額及び改良費の額に相当する額の合算額に対するこれらの費用に充てられた補助金等の金額の割合を乗じて得た額は、長期前受金として繰延収益に整理している。

(イ) 平成 26 年 3 月 31 日以前に旧みなし償却規定を適用しないで減価償却を行っていた償却資産の減価償却累計額から同日以前に旧みなし償却規定を適用したならば行っていた減価償却累計額を控除して得た額は、利益剰余金に振り替えている。

イ 平成 26 年 3 月 31 日以前に取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を把握することができない一部の取得資産においては、平成 26 年 3 月 31 日以前に取得又は改良した資産を対象とした按分等の方法を用いて、補助金等の額を合理的に整理している。

平成25年度芦屋市病院事業予定損益計算書（前年度分）
（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）

1 営業収益

(1) 入院収益	2,720,253	千円	
(2) 外来収益	940,314		
(3) その他営業収益	<u>826,346</u>		4,486,913 千円

2 営業費用

(1) 給与費	2,659,504		
(2) 材料費	781,774		
(3) 経費	689,314		
(4) 減価償却費	417,852		
(5) 資産減耗費	5,806		
(6) 研究研修費	<u>9,000</u>		<u>4,563,250</u>

営業損失 76,337 千円

3 営業外収益

(1) 受取利息	14		
(2) 他会計負担金・補助金	61,756		
(3) 補助金	3,500		
(4) 患者外給食収益	30		
(5) その他営業外収益	<u>52,954</u>		118,254

4 営業外費用

(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	122,160		
(2) 患者外給食材料費	2,800		
(3) 雑損失	100		
(4) 消費税及び地方消費税	12,196		<u>137,256</u>
経常損失			<u>△19,002</u>
			95,339

5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>5,000</u>	5,000	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>20,000</u>	20,000	
7 予備費			
(1) 予備費	<u>30,000</u>	<u>30,000</u>	<u>△45,000</u>
当年度純損失			140,339
前年度繰越欠損金			9,473,941
当年度未処理欠損金			<u>9,614,280</u>

平成25年度芦屋市病院事業予定貸借対照表（前年度分）
（平成26年3月31日）

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア 土 地 41,193 千円

イ 建 物 8,016,812 千円

減価償却累計額 1,474,035 6,542,777

ウ 器 械 備 品 1,656,262

減価償却累計額 701,143 955,119

有形固定資産合計 7,539,089 千円

(2) 投 資

ア 長 期 貸 付 金 31,028

イ 基 金 33,064

投資合計 64,092

固定資産合計 7,603,181 千円

2 流 動 資 産

(1) 現 金 ・ 預 金 21,522

(2) 未 収 金 515,632

(3) 貯 蔵 品 29

流動資産合計 537,183

資産合計 8,140,364

負債の部

3 固定負債

(1) 他会計借入金	3,463,610 千円	
(2) 災害復旧企業債	<u>214</u>	
固定負債合計		3,463,824 千円

4 流動負債

(1) 未払金	219,711	
(2) その他流動負債	<u>18,262</u>	
流動負債合計		<u>237,973</u>
負債合計		3,701,797

資本の部

5 資本金

(1) 自己資本金	6,630,499	
(2) 借入資本金		
ア 企業債	<u>7,249,383</u>	
資本金合計		13,879,882

6 剰余金

(1) 資本剰余金		
ア 受贈資産寄附金	98,111 千円	
イ 国庫補助金	20,280	
ウ 国・県助成金	39,564	
エ その他資本剰余金	<u>15,010</u>	
資本剰余金合計		172,965
(2) 利益剰余金		
ア 当年度未処理欠損金	<u>9,614,280</u>	
利益剰余金合計		<u>△9,614,280</u>
剰余金合計		<u>△9,441,315</u>
資本合計		<u>4,438,567</u>
負債資本合計		<u>8,140,364</u>